

《特集!》 環境に配慮した取り組み～パート3～

今回の特集では、環境に配慮して施工ワーキングでこれまでに実施してきた協働活動の一部である植生回復活動について紹介します。

植生回復活動

《シェルター構造上部》

平成17年～19年は植栽イベントとしてシェルター構造上部に植栽を行いました。



植樹前



コナラ、カクレミノ、ソヨゴ、アラカシ、ヒイラギなど。

植樹後



現在

ここまで樹木が生長しています。

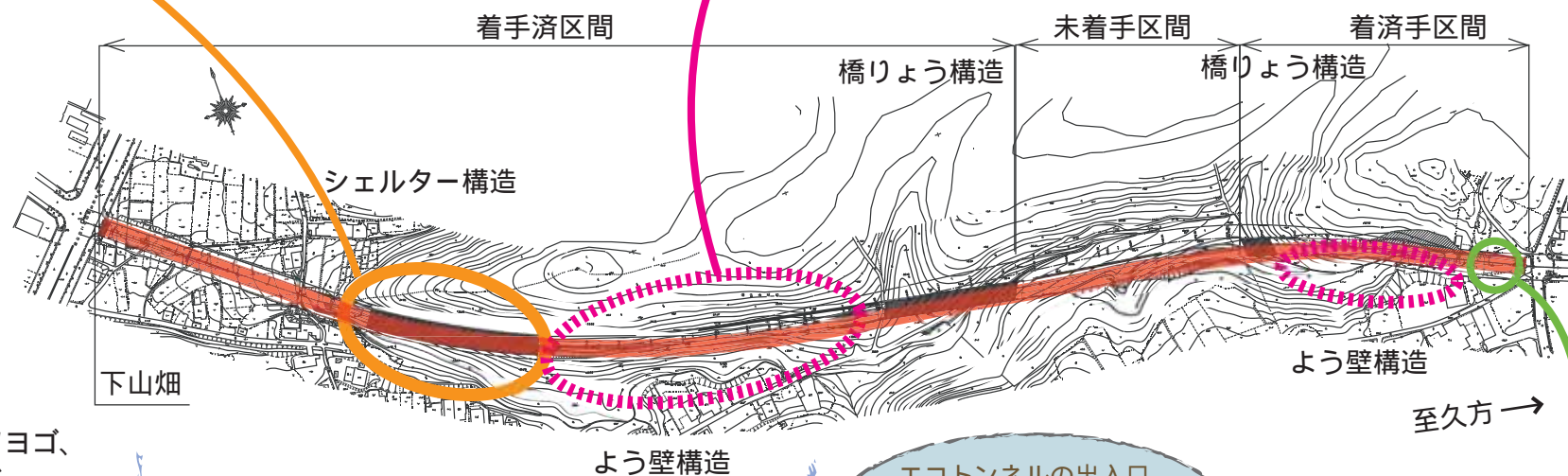


2

パート1では「専門家会の提言内容と施工への反映状況」、パート2では「環境に配慮するために採用した構造物を建設することによる緑地への影響調査」について整理しました。

地域の皆さんと一緒に
植栽イベントを行いました。

弥富相生山線平面図



植栽イベントでは、コナラ、アラカシ、アベマキなどのどんぐりポットを作ったり、クイズラリーをしたりしました。



現在は、植栽を
続けながら、以前に
植栽した箇所の間伐
も行っています。



クイズをしながら、
相生山の植物コレクション
・シートを作りました。

《壁面緑化》

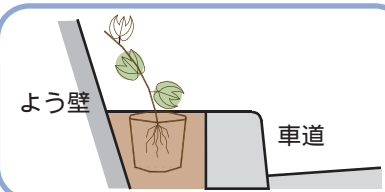


切土よう壁の前に
ツル植物を植栽しました。

平成20年は、植栽イベントと
して壁面緑化を行いました。



相生山から採取した
テイカカズラなどの
ツル植物を植えます。



どんぐりポットづくり



現在

現在は、入っていきな
い樹木や草が繁茂し
ています。



スロープの上から見たようす

《エコトンネル出入口》

エコトンネルの出入口
付近は、段差が大きく
急だったので、スロープ
をつくりました。



仕上げは落葉をかぶせて。



スロープ部分の
植生回復を促すため、
土のうに表土や種子
を入れて並べました。

お土産に、相生山の
落葉で作ったしおりも！



3